



2020年11月27日
カトリックさいたま教区司教
マリオ 山野内 倫昭

新型コロナウイルスの感染拡大に対する教区の対応について
(第14次)

1. 「対応(第13次)」をしばらく続けます。
「対応(第13次)」をもう一度熟読してください。
(再度の制限が必要となった場合は、すぐにお知らせいたします)
2. 元旦(神の母聖マリアの祭日)のミサは2回まで行うことが可能です。

厳守を続けていただく項目

- 主日のミサの回数は日曜日1回、土曜日(前晩のミサ)1回です。
- 平日のミサは1日1回許可します。
- 独唱は許可しますが、参加者全員で聖歌を歌うことはできません。
- 結婚式、葬儀等でも独唱、オルガン演奏だけに留めて下さい。
- 外国語のミサの公開は、人数に関わらず、まだ行うことはできません。
- ミサは基本的には日本語で行ってください。共同体の構成によって、外国語での朗読や共同祈願を行うことは勧めます。
- なお、定義が曖昧なため、誤解や混乱のもとになることを避け、今後は「国際ミサ」の呼称は使用なさないでください。
- 教会活動への制限は緩めていません。

今まで同様に皆様のご協力をお願いいたします。

以上